スポーツカムシャフト（N-15/ デコンプレス ） 取扱説明書

製品番号	01-08-0179

適応車種	GROM	(JC61-1000001 ～ 1299999) (JC61-1300001 ～) (JC75-1000001 ～)
	MSX125	
	MSX125SF	
	モンキー 125	(JB02-1000001 ～)
	スーパーカブ C125	(JA48-1000001 ～)
	CT125	(JA55-1000001 ～)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
◎当製品は、上記適応車種の車両専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。

～特　徴～

〇ノーマルエンジンに取り付けるだけで高速域の出力がアップします。
　また、弊社製マフラーを取り付ける事により更なる出力アップが可能です。

空燃比についてのご注意

弊社製マフラーと同時に使用されますと空燃比が適正値とならず、エンジン破損の可能性があります。
必ず GROM の場合は FI コン 2、モンキー 125/ スーパーカブ C125/CT125 の場合は FI コン TYPE-e を同時に装着して下さい。
FI コン 2 の設定については、弊社製スポーツカムシャフトと同様の設定をお使い下さい。

デコンプについて

デコンプを取り付ける事が出来ません。S-Stage 181cc と同時装着した場合バッテリーの状態によってはセルモーターの回転が重い場合があります。
バッテリーの状態に注意してご使用下さい。

⚠ 注意　この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

■一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
（法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。）
■作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行って下さい。（火傷の原因となります。）
■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）
■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。
（部品の脱落の原因となります。）

⚠ 警告　この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。（事故につながる恐れがあります。）
■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1 ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
　但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
　なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

製品内容

部　品　名	個数
カムシャフト COMP.	1

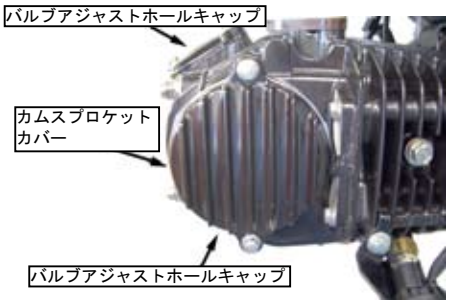
株式会社 スペシャルパーツ 武川
〒 584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL http://www.takegawa.co.jp

■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

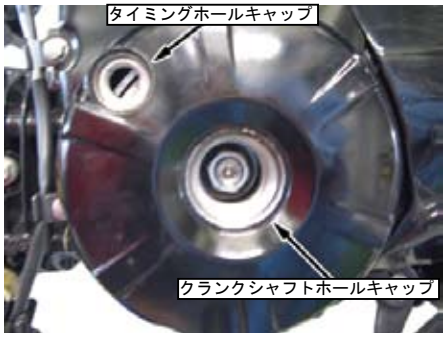
●カムシャフトの取り外し

◇純正サービスマニュアルを参照し、必要であれば外装品やエアクリーナーケース等を取り外す。

◇カムスプロケットカバー、バルブアジャストホールキャップを取り外す。

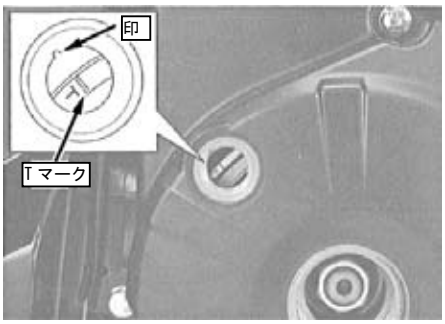


◇L. クランクケースカバーからクランクシャフトホールキャップ、タイミングホールキャップを取り外す。

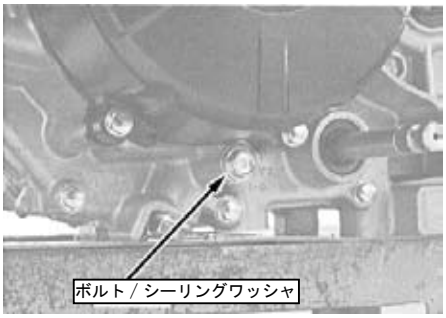


◇フライホイールのTマークがL. クランクケースカバーの印と合うまで、クランクシャフトを反時計方向に回しピストンが圧縮上死点にある事を確認する。

※ IN、EX 両方のロッカーアームに遊びがあると圧縮上死点だと判断出来る。



◇ボルト、シーリングワッシャを取り外す。



◇専用工具を使用して、カムスプロケットを固定し、カムシャフトからワッシャボルト、カムスプロケット、カムスプロケットからカムチェーンを取り外す。

専用工具

ホンダ純正ユニバーサルホルダー

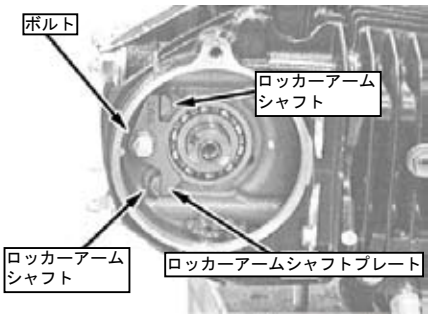
:07725-0030000

弊社製ユニバーサルホルダー　:00-01-1002

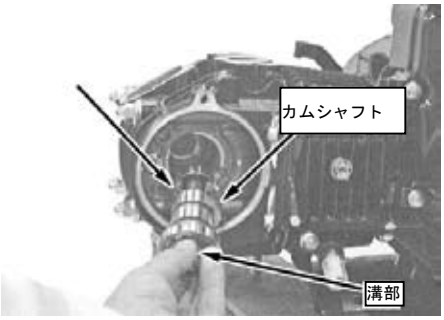
※カムチェーンをクランクケース内に落さないように針金で吊っておく。

◇シリンダーヘッドから、ボルトとロッカーアームシャフトプレートを取り外す。

◇ロッカーアームシャフト、ロッカーアーム、ニードルベアリングを取り外す。



◇カムシャフトの溝部を図の様に上向きにして、シリンダーヘッドから外す。

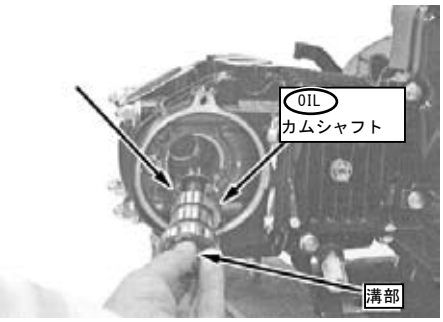


※カムシャフトが抜けない場合は、スライディングハンマーを用いて下さい。
またはシリンダーヘッドナットを緩めて取り外しますが、その場合、シリンダーヘッドガスケット、シリンダーガスケットの交換が必要になります。

●カムシャフトの取り付け

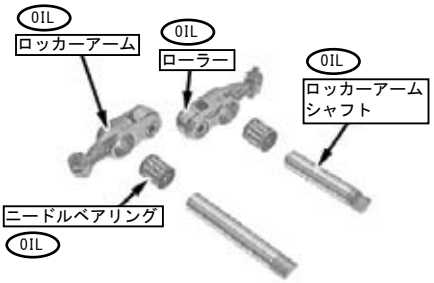
◇カムシャフト全体にエンジンオイルを塗布する。

◇取り外した時の様に、カムシャフトの溝部を上向きにしてシリンダーヘッドに取り付ける。



◇ロッカーアームシャフトの摺動面とニードルベアリングにエンジンオイルを塗布する。
ロッカーアームの内面とローラの摺動面にエンジンオイルを塗布する。

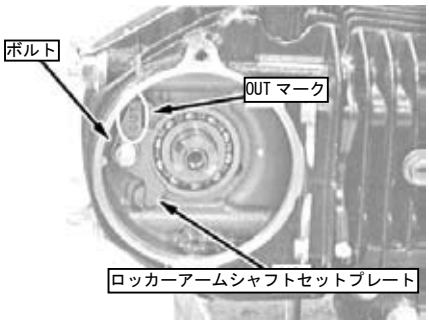
※エキゾーストロッカーアームシャフトはインテークロッカーアームよりも長い。



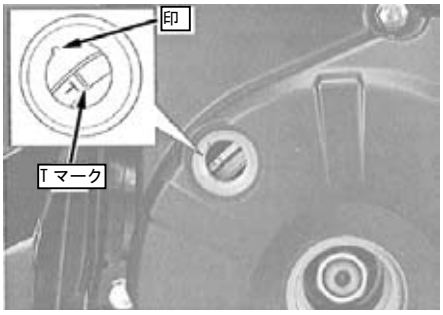
◇ロッカーアーム、ニードルベアリング、ロッカーアームシャフトをシリンダーヘッド内に取り付ける。

◇ OUT マークを図の様に外向きにして、ロッカーアームシャフトセットプレートを取り付ける。
ボルトを取り付けて締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：10N・m（1.0kgf・m）

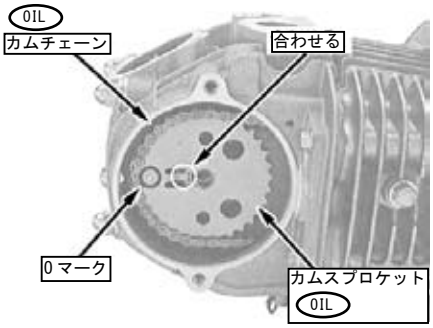


◇フライホイールのTマークがL. クランクケースカバーの印と合うまで、クランクシャフトを反時計方向に回す。



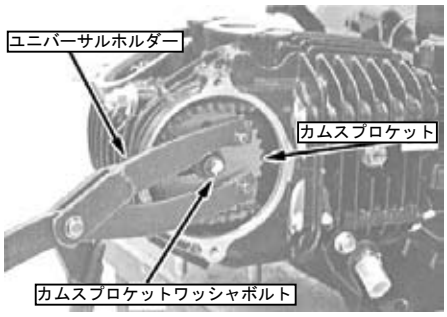
■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

◇カムチェーン、カムスプロケット歯面にエンジンオイルを塗布する。
タブをカムシャフトの溝部に合わせ、0マークを図の様に外向きにしてチェーンをカムスプロケットに取り付ける。
カムスプロケットをカムシャフトに取り付ける。



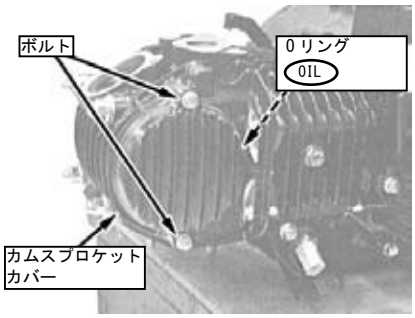
◇専用工具を使用して、カムスプロケットを固定し、カムスプロケットワッシャボルトのネジ部と座面にエンジンオイルを塗布する。
カムスプロケットワッシャボルトを取り付け、規定トルクで締め付ける。
専用工具
ホンダ純正ユニバーサルホルダー
:07725-0030000
弊社製ユニバーサルホルダー:00-01-1002

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
カムスプロケットワッシャボルト
トルク：27N・m（2.7kgf・m）



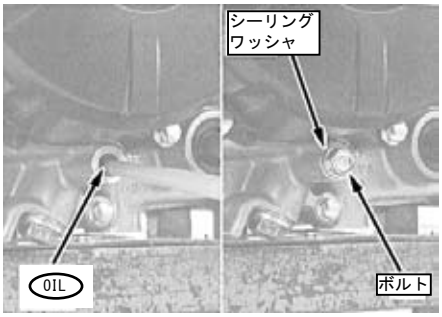
◇0リングにオイルを塗布しカムスプロケットカバーを取り付け、ボルトを締め付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：10N・m（1.0kgf・m）

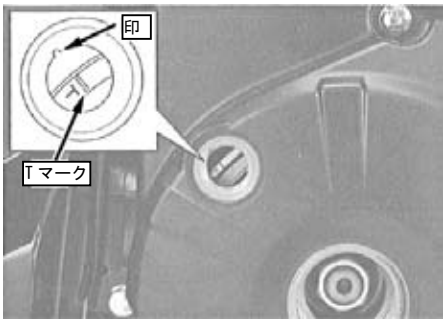


◇4.0ccのエンジンオイルをプッシュロッド内に注入する。
シーリングワッシャ、ボルトを取り付け、締め付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：10N・m（1.0kgf・m）



◇フライホイールのTマークがL.クランクケースカバーの印と合うまで、クランクシャフトを反時計方向に回しピストンが圧縮上死点にある事を確認する。
※IN、EX両方のロッカーアームに遊びがあると圧縮上死点だと判断出来る。



◇バルブアジャストスクリューとバルブステムの間にシックネスゲージを挿入し、各バルブクリアランスを測定する。
バルブクリアランス
IN:0.10±0.02mm
EX:0.17±0.02mm
※ロックナットを緩め、アジャストスクリューを回して、シックネスゲージが少し重く抜ける程度に隙間を調整する。
専用工具
ホンダ純正バルブアジャストレンチ
:07708-0030400
◇ロックナットにエンジンオイルを塗布する。
アジャストスクリューを固定し、ロックナットを規定トルクで締め付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
ロックナット
トルク：9N・m（0.9kgf・m）

◇バルブクリアランス調整後、フライホイールを反時計方向に2回転した後でTマークとL.クランクケースカバーの印と合わせ、再度クリアランスを確認し変化無ければ調整完了です。
変化がある場合は再度調整します。
◇両方のバルブアジャストホールキャップをシリンダーヘッドに取り付け、ボルトをを規定トルクで締め付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：10N・m（1.0kgf・m）

◇取り外したエアクリーナーケースや外装類等を純正サービスマニュアルに従い取り付ける。
◇安全な場所でエンジンを始動させ、異音等の不具合が無いか確認します。